

『日本シェクスピア総覧』， pp. 212-222

概要

拙著『日本シェイクスピア総覧』（エルピス、平成2年4月）の編集について、書誌学的に論じた。現物の確認を第1とし、これまでの書誌と違い、目次やページ数なども明示したことを強く主張した。『書誌索引展望』（第16巻第1号、平成4年2月）に加筆修正を施したものである。シェイクスピア情報への可能性について言及した。コンピュータ検索の限界と図書請求番号の意味について再検討を加え、書誌から情報・データへの変容について言及した。（B6）